

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		幹線道路整備事業		担当課	道路河川課	担当係	幹線道路整備係	管理番号	4146
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり	根拠法令 個別計画等	道路法、深谷市生活道路整備の事業実施に関する要綱				
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進						
	主要プロジェクト	0	(未使用)						
事業概要		市内の道路ネットワークの充実を図るため、幹線道路の拡幅や歩道の整備を行う。							
目的 ※何のために		交通の利便性と安全性の向上のため。							
対象 ※誰・何を対象に		未改良の幹線道路							
手段 ※どのように		自治会からの要望や優先順位を踏まえ、交通の危険性等も考慮し道路整備を行う。							
成果 ※何を求めるか		市民の快適かつ安全な交通環境を確保する。							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()							
事務事業を 構成する 予算事業	区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務	・生活道路整備要望の調整業務				・				
	・幹線道路の整備				・				
	・関係機関との調整業務				・				
	・測量設計・物件調査業務				・				
	・				・				
	・				・				

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)	1.67	1.67	1.67	1.66	1.66	1.66
	人件費相当試算※	12,990,930	12,995,940	13,535,350	13,505,760	12,884,779	13,498,038
総事業費試算		12,990,930	12,995,940	13,535,350	13,505,760	12,884,779	13,498,038

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	道路工事施工延長		目標値	m	643	1169	980	1059	922	0
			実績値		765	1180	1058.4	1208.2	786.8	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		予算から算出した工事延長 / 当該年度の実績（発注済延長）							
	実績値の算出式									
成果指標 1	幹線道路整備率		目標値	%	0	70.88	71.23	71.58	71.93	72.28
			実績値		70.53	70.86	71.67	71.86	71.55	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		過去5年間の伸び率の平均値を加算 / 道路台帳1，2級幹線道路改良率							
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	一部路線において、契約後に設計違算が発覚し契約解除となったことや、他工事との調整により工事実施時期を調整したことから、目標値に達しなかったが、その他路線に関しては予定どおり発注することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	1級、2級幹線道路の整備を計画的に進め、延長786.8mの整備を実施し、概ね目標を達成することができた。しかしながら、実績値が前年度を下回ることとなった。これは、当該評価の基礎となる令和3年度の1級・2級幹線道路改良済延長集計に一部修正を行ったことによるものである。
			評価者 幹線道路整備係長 金澤 博司

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	接続する県道や他の幹線道路の整備スケジュールを確認し、歩道の連続性を考慮した工事区間を設定することで、効率的な幹線道路の整備を進めることが出来ている。
			評価者 幹線道路整備係長 金澤 博司

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	幹線道路整備事業	担当課	道路河川課	担当係	幹線道路整備係	管理番号	4146
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>周辺の交通状況や通行の安全性等路線の整備効果を考慮しながら、幹線道路整備の必要性を判断しており、各指標も概ね達成できていることから現状のまま継続とする。</div>					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 道路河川課長 今井 吾郎					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

